

<報道関係各位>

株式会社 **アデランス**

～アデランス産学連携共同研究～
**第37回日本美容皮膚科学会総会・学術大会において
アデランスがイブニングセミナーを共催**

毛髪・美容・健康のウェルネス産業の株式会社アデランス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 津村 佳宏）は、2019年7月27日（土）～7月28日（日）に、熊本市市民会館・熊本市国際交流会館・熊本県医師会館（熊本県熊本市）にて開催された第37回日本美容皮膚科学会総会・学術大会で、アデランスがスポンサーシップをとるイブニングセミナーを共催しました。会期中の7月27日（土）にアデランス共催のセミナーが実施され、大阪大学大学院医学系研究科 皮膚・毛髪再生医学寄附講座 特任教授の乾 重樹先生が講演し、別府ガーデンヒルクリニックくらた医院 院長でアデランスのメディカルアドバイザーでもある倉田 荘太郎先生が座長を務めました。

美容皮膚科は皮膚科領域の中でもとくに注目を集めている領域の1つで、日本美容皮膚科学会は「美容皮膚科学に関する研究及び、その研究成果の普及、ならびに会員相互の支援、交流、連絡等を主たる目的とする。」という活動目的のもと、年1回の学術大会の実施や、機関誌「Aesthetic Dermatology」を年間4号発刊し、2500人に及ぶ学会会員同士はもちろんのこと関係諸機関の方々とも密接な連携を取ることで、患者様のQOLの向上につながるという視点で活動を続けています。第37回を迎える今回の学術大会は、「いつまでも美しく」をテーマに熊本県熊本市で開催され、アデランスが本学会に共催するのは3年連続となります。

アデランスはトータルヘアソリューションにおけるグローバルリーディングカンパニーの使命として、経営理念の一つである「最高の商品」の開発および毛髪関連業界の発展を目指し、機能性人工毛髪や医療用ウィッグの研究開発、育毛・ヘアスカルプケア関連研究、抗がん剤脱毛抑制研究など、産学連携にて毛髪関連の研究を積極的に取り組んでおります。

その産学共同研究の成果を国内外の学会を通じて発信していくことは、毛髪界の更なる進展となり、ひいては多くの方の髪の悩みの解消に寄与し、当社のCSR（企業の社会的責任）であると考えております。



左より、倉田先生、乾先生



乾先生による講演

■ アデランスイブニングセミナー 講演概要

座長

別府ガーデンヒルクリニック くらた医院 院長
倉田 荘太郎 先生

演者

大阪大学大学院医学系研究科 皮膚・毛髪再生医学寄附講座 特任教授
心齋橋いぬい皮フ科 院長
乾 重樹 先生

演題

皮膚科分野における Light emitting diode (LED)の応用：アップデート

講演内容

古来より人類は光を種々利用してきたが、20世紀後半からの Light emitting diode (LED)について知識と応用の試みが活発になされてきた。我々は赤色および緑色 LED の創傷治癒促進作用とそのメカニズムについて調べた。また赤色 LED の育毛効果の可能性をマウス背部や培養ヒト毛乳頭細胞への赤色 LED 照射により示してきた。さらに他グループからは脂腺細胞の皮脂産生や増殖抑制を介して赤色および青色 LED が尋常性ざ瘡に効果を示すというデータも示されている。皮膚のエイジングに対しても赤色 LED がコラーゲン合成低下や亢進した MMP 発現を抑制することにより、エイジング自体を改善しているという報告もある。

LED 照射機器は低コスト、ポータブル性、低刺激性から、安全な皮膚科治療機器となることが期待される。その多様な効果、作用から皮膚分野における応用拡大が待たれる。

学会概要

学会名称 : 第 37 回日本美容皮膚科学会総会・学術大会
会 期 : 2019 年 7 月 27 日 (土) ~ 7 月 28 日 (日)
会 場 : 熊本市市民会館・熊本市国際交流会館・熊本県医師会館 (熊本県熊本市)
会 頭 : 熊本大学大学院生命科学研究部 皮膚病態治療再建学講座 教授
尹 浩信先生

※アデランス共催のイブニングセミナーは、7月27日(土)に開催しました。